

議案審議レポート

※ 議案は、本会議での質疑の後、所管の常任委員会に付託して慎重に審議しました。
主な議案と審議の経過について紹介します。

新病院建設基金の 積立て目標額は 20 億円

議案第 74 号 加西市新病院建設基金条例の
制定について

概要 市立加西病院の移転整備の財源として発行する
地方債の償還経費について、その 2 分の 1 を一般会計
から病院事業会計に繰り出すことになるが、病院事業
会計への計画的な繰出金の支出及び一般会計の財政負
担の平準化を図るため、償還に先立ち財源の確保を行
い、当該繰出金に充てることを目的として加西市新病
院建設基金を設置するもの。

質 疑

問 新病院移転整備に係る地方債の償還予定は。

答 地方債償還金は総額 180 億円を見込んでおり、新
病院開院の令和 12 年度から 30 年間で償還します。
令和 16 年度までの 5 年間は元金据置きとなり、17 年度
から元利償還が本格化して毎年 6 億円を返済していく予
定です。

問 基金の積立て方針は。また、その財源は。

答 積立て目標額は 20 億円です。令和 7 年度から 16
年度までの 10 年間、毎年 2 億円を積み立てます。
なお、ふるさと応援基金を財源とします。

問 基金の取崩しの計画は。

答 令和 17 年度からの償還 6 億円のうち一般会計から
の繰り出しは 3 億円、そのうち 2 分の 1 は地方交
付税による財政措置があるため、一般会計の実質負担は
1 億 5,000 万円です。この実質負担分を基金より取り崩
して充当します。期間は、一般会計の公債費が減少して
財政の平準化が見込まれるまでの 13 年間の計画です。

討 論

賛成

・社会情勢を踏まえた積立て計画を立て、資金不足によ
り開院が遅れることのないようお願いしたい。(本会議)

議決結果

全会一致で原案可決

自動交付機は廃止 コンビニの発行手数料が 150 円に

議案第 76 号 加西市手数料条例の一部を改
正する条例の制定について

概要 市の基幹業務システムを国が進める自治体標準
化システムへ移行することに伴い、令和 8 年 1 月 18 日
をもって自動交付機を廃止する。また、マイナンバー
カードを利用してコンビニエンスストアに設置されて
いる端末機から、証明書等を取得する際の手数料を 250
円から 150 円に変更する等所要の改正を行うもの。

| 手数料を徴収する事務 (端末機利用の場合) | 現行 | 改正案 |
|--------------------------|-------|-------|
| 租税及び公課に関する証明 | 250 円 | 150 円 |
| 印鑑登録証明 | | |
| 住民票の写しの交付 | | |

※ 市役所窓口で取得した場合はいずれも 300 円

答 令和 7 年 10 月末現在の発行状況は、市役所窓口
が 8,058 件で 48.5%、自動交付機が 4,422 件で
26.6%、コンビニが 4,136 件で 24.9%となっています。

問 手数料を 250 円から 150 円に変更する理由は。

答 コンビニでの証明書等の発行を促進することによ
り、自動交付機の廃止に伴う市役所窓口の混雑解
消を図るためです。

討 論

賛成

・コンビニでの証明書取得に慣れない市民も多いため、
コンビニの端末機と同様の機械を市役所に設置してい
ただきたい。(本会議)

議決結果

全会一致で原案可決

質 疑

問 現在の証明書の発行状況は。